

広報様式 - 2

岡山河川事務所
記者発表・資料配布

記者発表資料 配付日時	平成 21 年 11 月 12 日 14 : 00
----------------	------------------------------

同時発表先 岡山県政記者クラブ

件名	百間川河口水門予備ゲートの外れによる海水の逆流 (11月12日14時現在の状況) (記者発表 第10報)
-----------	---

(平成 21 年 11 月 12 日 14 時 00 分 現在)

【岡山河川事務所ホームページの URL】 <http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>

< 問い合わせ先 >

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話番号 (昼夜間) 086 - 223 - 5101 (代表)

広報総括	副所長 (技)	植田 憲治
担 当	管理第一課長	長畑 利彦

百間川河口水門予備ゲートの外れによる海水の逆流について（第10報）

平成21年11月12日14時00分現在

1. へい死魚の回収について

へい死した魚の回収数は、百間川河口から清内橋付近で約12,400匹でした。

以下は、日ごとの回収へい死魚数です。

日付	回収へい死魚数
11月6日	約2,300匹
11月7日	約3,800匹
11月8日	約1,200匹
11月9日	約3,100匹
11月10日	約1,600匹
11月11日	約400匹
合計	約12,400匹

2. 河川内水質調査について（別紙1）

11月12日14時まで実施された水質調査の結果、各調査地点の塩分濃度は低下・安定傾向を示しています。

水質調査は、今後週2回（月曜日・木曜日）行うこととし、次回は11月16日(月)に実施します。

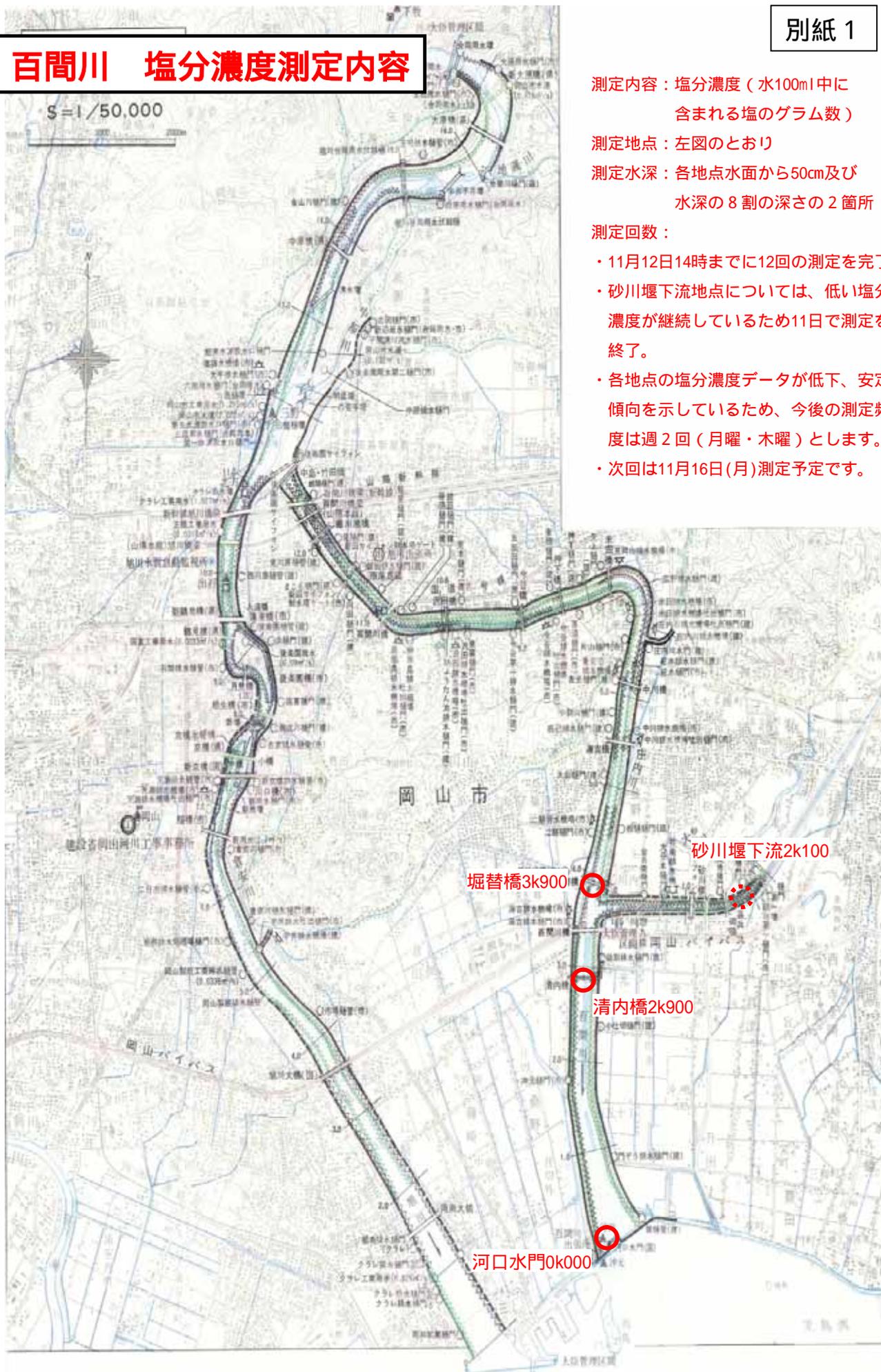
【今後の情報提供方法について】

11月5日の百間川河口水門予備ゲート脱落による海水逆流から1週間が経過し、塩分濃度は改善傾向にあります。また、へい死魚の回収については、回収数が減少していることから、現地状況を確認し回収作業を実施していきます。

今後は、岡山河川事務所ホームページで、本件に関わる経過を報告していきます。

百間川 塩分濃度測定内容

S=1/50,000



測定内容：塩分濃度（水100ml中に含まれる塩のグラム数）

測定地点：左図のとおり

測定水深：各地点水面から50cm及び水深の8割の深さの2箇所

測定回数：

- ・11月12日14時までに12回の測定を完了。
- ・砂川堰下流地点については、低い塩分濃度が継続しているため11日で測定を終了。
- ・各地点の塩分濃度データが低下、安定傾向を示しているため、今後の測定頻度は週2回（月曜・木曜）とします。
- ・次回は11月16日(月)測定予定です。

